

「わすれもの“ゼロ”作せん」への協力をお願い

保護者の皆さまへ

現在、学校では「忘れ物」について学習しています。忘れ物をする原因は、「聞いたことを忘れてしまう」「メモなどに書いたことを確認しない」「必要なものがどこにあるのかわからない」等があげられます。授業では、これらの原因で忘れ物をしないために、どうしたらよいかを考えました。そして、「わすれもの“ゼロ”作せん」と題して、忘れ物をなくす方法をお子さん自身が決定しました。

これからしばらくの間、決定した“作戦”が実行できるかどうか、毎日確認することを宿題としました。宿題を通して、忘れ物をしないように、お子さんが自主的に必要な物を準備したり、確認したりできるようになることを期待しています。

そこで、保護者の皆さまにお願いがございます。お子さんがどんな“作戦”を立てたのか聞いてみてください。また、その“作戦”を毎日実行できているか確認してあげてください。

さらに、「『わすれもの“ゼロ”作せん』は大丈夫?」や「今日は作戦成功したのね。すごい!」などと声をかけたり、ほめたりしてあげてください。

宿題の期間が終わった後も、引き続き声かけをしていただけると、お子さんの忘れ物に対する取組や心がけが習慣化すると考えています。

それではよろしく願いいたします。

学級担任

【学習内容】忘れ物をする原因とその解決方法

忘れ物をする原因	解決方法
聞いたことを忘れてしまう	連絡帳に書く 手に書く
メモなどに書いたことを確認しない	前日の夜と当日の朝に確認する 時間を決めて確認する ドアなどの見える所にメモを貼る
必要なものがどこにあるのかわからない	整理整頓をする (わかりやすい所に置く、まとめて置く)